## 特許協力条約に基づく国際出願

願

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処

国際出願番	—— 受理官庁記入欄 ————————————————————————————————————	
•		
国際出願日	PCT	
		<u> </u>
(受付印)	25, 2, 04	
	<b>一</b> 受領印/	

理されることを請求する。	文領 中	
	出願人又は代理人の書類記号 (希望する場合、最大12字) 150300605WO1	
第 I 欄 発明の名称 車両用ヘッドライト及び車両運転支援装置		2001.2.25
第 II 欄 出願人 この欄に記載した者は、発明者でもある	•	
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; る	ちて名は郵便番号及び国名も記載)	電話番号:
株式会社 日立製作所 HITACHI, LTD. 〒101-8010		ファクシミリ番号:
日本国東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地		加入電信番号:
6, Kanda Surugadai 4-chome, Chiyoda-ku, TOKYO 101-8010 JAPAN		出願人登録番号:
国籍(国名): 日本国 JAPAN	所(国名):日本国 JAPAN	
この機に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	くすべての指定国 米国のみ	追記欄に記載した指定国
第III欄その他の出願人又は発明者		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;	あて名は郵便番号及び国名も記載)	この欄に記載した者は 次に該当する:
横山 真吾	ſ	出願人のみである。
YOKOYAMA Shingo	L	
〒300-0013 日本同类地區 4 海主地表町502 茶地	.	✔ 出願人及び発明者である。
日本国茨城県土浦市神立町502番地 株式会社 日立製作所 機械研究所内		発明者のみである。
C/O Mechanical Engineering Research Laborato	ory, HITACHI, LTD.	ーー <i>(ここにレ印を付したときは、</i> 以下に記入しないこと)
502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 30		出願人登録番号:
国籍(国名): 日本国 JAPAN 住	所(国名):日本国 JAPAN	<u> </u>
この欄に記載した者は、次の	くすべての指定国 ・ 米国のみ	追記欄に記載した指定国
✓ その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。		
第 IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名		
次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:	✓ 代理人 共通の	代表者
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; で 7509 弁理士 作田 康夫		<sup>電話番号:</sup> 03-3212-1111内線2435
SAKUTA Yasuo, Patent Attorney (Reg.NO.7509	n –	ファクシミリ番号:
〒100-8220 日本国東京都千代田区丸の内一丁		03-3214-3116
株式会社日立製作所内	<del>-</del>	加入電信番号:
C/O HITACHI, LTD.		
5-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku,		代理人登録番号:
TOKYO 100-8220 JAPAN	·	100075096
通知のためのあて名・代理 J. 又は共通の代表者が選任されておらず 上記枠内	に終に通知が送付されるあて名を記載してい	・

様式PCT/RO/101 (第1用紙) (2004年1月版)

2	
_	E

第 III 欄の続き その他の出願人又は発明者			
この続葉を使用しないときは、この用紙を顧書に含めないこと。			
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は 次に該当する:		
金丸 昌敏	出願人のみである。		
KANAMARU Masatoshi			
〒300-0013   日本国本地県土津土地土町500番地	■ 出願人及び発明者である。		
日本国茨城県土浦市神立町502番地	発明者のみである。		
株式会社 日立製作所 機械研究所内	(ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)		
C/O Mechanical Engineering Research Laboratory, HITACHI, LTD.			
502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-0013 JAPAN	出願人登録番号:		
国籍 (国名): 日本国 JAPAN 住所 (国名): 日本国 JAPAN			
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国 <b>メ</b>	追記欄に記載した指定国		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)	この欄に記載した者は 次に該当する:		
堀野 正也 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	出願人のみである。		
HORINO Masaya	шасусти сы э.		
「〒300-0013	▶ 出願人及び発明者である。		
日本国茨城県土浦市神立町502番地	発明者のみである。		
│ 株式会社 日立製作所 機械研究所内	(ここにレ印を付したときは、		
C/O Mechanical Engineering Research Laboratory, HITACHI, LTD.	以下に記入しないこと)		
502, Kandatsumachi, Tsuchiura-shi, IBARAKI 300-0013 JAPAN	出願人登録番号:		
国籍 (国名): 日本国 JAPAN 住所 (国名): 日本国 JAPAN			
この欄に記載した者は、次の	追記欄に記載した指定国		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)	この欄に記載した者は		
門司 竜彦	次に放当する:		
MONJI Tatsuhiko	出願人のみである。		
〒312-8503	✔ 出願人及び発明者である。		
日本国茨城県ひたちなか市高場2520番地			
株式会社 日立製作所 オートモティブシステムグループ内	発明者のみである。 <i>(ここにレ印を付したときは、</i>		
C/O Automotive Systems, HITACHI, LTD.  以下に記入しない			
2520, Takaba, Hitachinaka-shi, IBARAKI 312-8503 JAPAN	出願人登録番号:		
国籍(国名):日本国 JAPAN 住所(国名):日本国 JAPAN	]		
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国 ・ 米国のみ	追記欄に記載した指定国		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)	この概に記載した者は 次に該当する:		
大角謙	出願人のみである。		
OHSUMI Ken			
〒312-8503	出願人及び発明者である。		
日本国茨城県ひたちなか市高場2520番地			
株式会社 日立製作所 オードモティブシステムグループ内	(ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)		
C/O Automotive Systems, HITACHI, LTD. 2520, Takaba, Hitachinaka-shi, IBARAKI 312-8503 JAPAN	•		
LULU, FURUDO, FRICO INTORA SITI, IDAINANT STE OSOS SAFAN	出顧人登録番号: 		
国籍 (国名): 日本国 JAPAN 住所 (国名): 日本国 JAPAN			
この概に記載した者は、次の すべての指定国 米国を除くすべての指定国 メ 米国のみ	<del> </del>		
指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国 <b>メ</b> 国のみ	追記欄に記載した指定国		

## 追記欄 この追記欄を使用しないときは、この用紙を願書に含めないこと。

- 1.全ての情報を放当する棚の中に記載できないとき。
  - この場合は、「第…欄の続き」(欄番号を表示する)と表示し、記載できない欄の指示と同じ方法で情報を記載する ; 特に、
  - (i)出願人又は発明者として3人以上いる場合で、「統葉」を使用できない とき。
    - この場合は、「第Ⅲ欄の統き」と表示し、第Ⅲ欄で求められている同じ 情報を、それぞれの者について記載する。
  - (ii) 第1個または第1個の枠の中で、「追記欄に配載した指定国」にレ印を 付しているとき。
    - この場合は、「第1個の続き」、「第1個の続き」又は「第1個及び第1個の続き」と記載し、該当する出願人の氏名(名称)を表示し、それぞれの氏名(名称)の次にその者が出願人となる指定国(広域特許の場合は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ヨーロッパ特許・OAPI特許)を記載する。
  - (iii) 第11 楠又は第11個の枠の中で、発明者又は発明者及び出願人である者が、全ての指定国のための又は米国のための発明者ではないとき。
    - この場合は、「第II欄の続き」、「第II欄の続き」又は「第II欄及び第II 欄の続き」と記載し、該当する発明者の氏名を表示し、その者が発明者 である指定国(広域特許の場合は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ ヨーロッパ特許・OAPI特許)を記載する。
  - (iv) 第IV棚に示す代理人以外に代理人がいるとき。
    - この場合は、「第IV棚の続き」と表示し、第IV欄で求められている同じ情報を、それぞれの代理人について記載する。
  - (v) 第 VI 欄の枠の中で、優先権を主張する先の出願が 4 件以上あるとき。 この場合は、「第 VI 欄の続き」と表示し、第 VI 欄で求められているもの と同じ情報を、それぞれの先の出願について記載する。
- 2. 国際出願が、特定の指定国において「追加特許」、「追加証」、「追加発明者証」 又は「追加実用証」の出願として取り扱われることを希望する旨の表示を出願人 が意図するとき。
- この場合は、それぞれの指定国名又は2文字の国コードを記載し、かつ「追加特許」、「追加証」、「追加発明者証」又は「追加実用証」、並びに原出顧、原特許又はその他原付与の番号及び原特許又はその他原付与の登録日又は原出顧の出願日を表示する(規則4.11(a)(ii)及び49の2.1(a)又は(b))。
- 3. 国際出願が、米国において先の出願の「継続出願」又は「一部継続出願」として取り扱われることを希望する旨の表示を出願人が意図するとき。
- この場合、「米国」又は「US」と記載し、かつ「糕焼出願」又は「一部糕焼出願」並びに原出願の番号及び出願日を表示する(規則4.11(a)(w)及び49の2.1(d))。

## 【第Ⅳ欄の続き】

10031 弁理士 井上 学 INOUE Manabu, Patent Attorney (Reg.NO.10031) 〒100-8220

日本国東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 株式会社日立製作所内

C/O HITACHI, LTD.

5-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku, TOKYO 100-8220 JAPAN

電話番号 03-3212-1111 内線2435

ファクシミリ番号 03-3214-3116

第V欄 国の指定				
類の保護を求め、及び該 しかしながら、以下の国 □ DE ドイツについて □ KR 韓国については □ RU ロシアについて (上記のチェック欄は、 ることを目的に、当該国	当する場合には広域と国内については指定をせず、そのは指定をしないは指定をしないには指定をしないには指定をしない。 なおにあの国々の国内法令にある。	内特許の両方を求める国際出願とな その国の国内保護を求めない。 こ基づき、国際出願が主張する優先	る。 権主張の基礎となる先の国 ったん除外した指定は、そ	的国を指定し、取得しうるあらゆる種 国内出願の効果が消滅することを避け それを変更することはできない。これ
第 VI 欄 優先権主張	<b>長</b> 			
以下の先の出願に基づく	優先権を主張する:			
先の出願日	先の出願番号	先の出願		
(日. 月. 年)		国内出願: パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願:*広域官庁/	名 国際出顧:受理官庁名
(1)				
(2)				
(3)				
他の優先権の主張	(先の出願)が追記欄に	記載されている。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	本国際出願の受理官庁に対し 許庁の長官)に対して請求す		下のものについて、出願書類(	の認証謄本を作成し国際事務局へ送付する
*先の出題がARIPO出題	先権(1) 優先権( である場合には、当該先の出 規則 4.10(b)(ii)):	出願を行った工業所有権の保護のためのノ	)他は追記欄参照 ペリ条約同盟国若しくは世界領	貿易機関の加盟国の少なくとも 1ヶ国を
第 VII 欄 国際調査	機関			
国際調査機関(]記載。)	SA) の選択 (2	2以上の国際調査機関が国際調査を	実施することが可能な場合	合、いずれかを選択し二文字コードを
ISA/JP 先の調査結果の和 出願日(日.月.		査の照会(先の調査が、国際制 出願番号	周査機関によって既に実施 国名(又は広場	
	<u> </u>			<del></del>
第 VIII 欄 申立て				
この出願は以下の申立	て を含む。 <i>(下記の該当す</i>	する欄をチェックし、右にそれぞれ	の申立て数を記載)	申立て数
第 VIII 欄(i)	発明者の特定に	関する申立て		:
第 VIII 欄(ii)	出願し及び特許出願人の資格に	Fを与えられる国際出願 関する申立て	日における	:
第 VIII 欄(iii)	先の出願の優先 出願人の資格に	権を主張する国際出願 関する申立て	日における	:
第 VIII 欄(iv)	発明者である旨 (米国を指定国			:
第 VIII 欄(v)	不利にならない 立て	開示又は新規性喪失の	例外に関する申	:

第 1 X 欄 照合欄;出願の言語		
第 I X 欄 照合欄; 出願の言語  この国際出願は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数	この国際出願には、以下にチェックしたものが総付されている。     日	数 :1 :
作田康夫	井 上 学	
1. 国際出願として提出された春類の実際の受理の日 3. 国際出願として提出された春類を補完する春面又は図記 その後期間内に受理されたものの実際の受理の日(訂	面であって	された
4. 特許協力条約第11条 (2) に基づく必要な補完の期間 5. 出願人により特定された 国際関査機関 ISA/JP	間内の受理の日 6. 関査手数料未払いにつき、国際調査機関に 調査用写しを送付していない。	
記録原本の受理の日:	— 国際事務局記入欄 ————————————————————————————————————	<del>-</del> .